

全国のアライグマ防除モデル事業等について

広域分布するアライグマ防除のため、環境省では、全国にモデル地区を設定し、防除や各種調査を実施している。事業は、各地区の自然条件や社会条件を踏まえ、地域の実情に沿った手法を検討しつつ事業をすすめることとしている。

◆全国のモデル地区

1 アライグマ防除モデル事業（北海道地方環境事務所）

これまでに調査実績のある野幌森林公園で環境省事業として平成17年度から及び周辺地域をフィールドとして、箱ワナによる捕獲、侵入状況の把握調査、エッグトラップの実地検証などを実施。

2 関東地方アライグマ防除事業（関東地方環境事務所）

平成17年度から、高密度地域である神奈川県葉山町と比較的低密度地域である東京都町田市で箱ワナによる捕獲や自動撮影等、聞き取り調査等を実施。エッグトラップの実地検証も実施。

3 アメリカミンク・アライグマ生息状況調査事業（長野自然環境事務所）

平成18年度から、アライグマは、長野県軽井沢町において箱ワナによる捕獲、聞き取り調査等を実施。アメリカミンクは、長野県の千曲川周辺（佐久市など）で箱ワナによる捕獲、聞き取り調査等を実施。

4 近畿地方アライグマ防除モデル事業（近畿地方環境事務所）

（省略）

